



図書だより 12月号



12月に入っても暖かい日が続いていましたが、やっと少し肌寒くなって、冬を感じられるようになってきましたね。

毎朝お布団から出るのに、気合いを入れている…という人はいますか？

2018年ももう少しで終わります。体調を崩さないように気を付けながら勉強も読書も楽しんで下さいね♪



あたらしい本



『田尻智』

『池の水をぬいた！』

ため池の外来生物がわかる本



池の水をぬくことを「かいぼり」といいます。かいぼりをすると、どうなるのかな？なにがでてくる？



「自分たちがやりたくて仕方がない…そんな超おもしろいと思えるゲームをつくろう！」。純粋な思いから始まった智たち「ゲームフリーク」のゲーム制作。『ポケットモンスター』が生まれるまでどんな苦難を乗り越えてきたのか…。

『きっちり・しとーるさん』

『続巻…入りました！』



しとーるさんは、きっちりしとーる。家でも仕事場の図書館でも、いつもテキパキ時間通り。でも、時々きっちりしすぎて、まわりの人からこわがられてしまうことも。

『いいたいことがあります！』

ひなこは、中学受験をひかえた小学6年生。勉強も家の手伝いもするよういわれているが、いそがしい兄は家事をしなくていらしい。もやもやした気持ちをかかえて過ごすある日、ふしぎな女の子と出会って…！



『「ふつう」ってなんだ？』



『みえるとかみえないとか』

『マハトマ・ガンディー / 阿波根昌鴻』



「5分後シリーズ」

「脳み部」の平和と、その限界。

『グレッグのダメ日記』

10やっぱり、むいてないよ！

『モン太くん空をとぶ』

「ものだま探偵団」

3ルークとふしぎな歌

『ひみつの妖精ハウス』

4ティファニーの挑戦

「ぼくらシリーズ」

7ぼくらの危バイト作戦

8ぼくらの C 計画

世界エイズデー 世界人権デー



図書館では、12月1日のエイズデー、

そして12月10日の人権デーにあわせて本を紹介しています。

人権とは、“すべての人が幸せにくらせる権利”のことをいいます。

あなたの幸せはなんですか？あなたの大切な人のために、あなたができることはありますか？この機会に、ちょっと考えてみましょう。

真和志中学校の

おねえさんたちの おすすめ本

先月、お隣の真和志中学校から中学生のおねえさんたちが職場体験に来ていました。人権について考えるために、ぜひ大道小学校のみなさんに読んでほしい本を紹介してくれました。(貸し出し中のときは予約をしてください。)



『いじめのきもち』

『いじめられている君へ
いじめている君へ
いじめを見ている君へ』

